



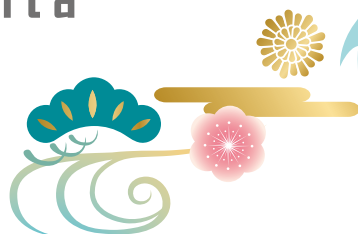
秋田県立医療療育センター…施設自慢（3ページ掲載）

看護あきた

Nursing Akita

Vol.142

令和2年度 3号



contents

- 会長あいさつ 新年のご挨拶 白川 秀子 1
- 受賞おめでとうございます・第47回 秋田県看護学会 2
- シリーズ 施設自慢 3
- IL♡VEペット・安全情報・新型コロナウイルス
感染症に伴う誹謗中傷防止共同宣言 4
- 地区支部活動報告 5
- 役員の立候補並びに推薦について・理事会だより 6
- 秋田県ナースセンターニュース・事務局からのお知らせ 7



公益社団法人秋田県看護協会 会長

白 川 秀 子



新年のご挨拶 —— 一步一步着実に ——

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症に始まり、新型コロナウイルス感染症に終わった、と言っても過言ではありませんでした。今年もまた新型コロナウイルス感染症で始まる新年になろうとは、1年前は誰も想像をしていなかったに違いありません。新年、気分すっきり新たな気持ちで臨みたいものですが、なんとなくすっきりしない新年を迎えてしまった、というのが正直な気持ちです。皆さんはいかがでしょう？

今なお、新型コロナウイルス感染症への対応に力を尽くしてくださっているすべての看護職、医療職の皆さんに心より敬意を表します。

当協会では、秋田県、秋田県医師会と連携・共同して新型コロナウイルス感染症対策事業を展開して参りました。現在まで6事業に協力しております。紙面の都合上、すべてをお伝えすることはできませんが、「あきた帰国者・接触者相談センター（コールセンター）」では、多くの潜在看護師の皆さんに県民からの健康相談業務に関わって頂きました。ご協力頂きました潜在看護師の皆様に感謝致します。他県でも「看護師免許のある私でお役に立つことはないか」との申し出が多数あったとの話を伺い、同じ看護職としてその意識の高さを誇らしく思いました。

新型コロナウイルス感染症で私たちの生活は一変しました。日本中が盛り上がるはずだった東京オリンピック・パラリンピックが延期になりました。ナイチンゲール生誕200年となる2020年を記念した世界的キャンペーン「Nursing Now」のイベントも延期になりました。挙げるときりがありませんが、そんな中、秋田県を沸かせた話題もありました。第99代内閣総理大臣の誕生、秋田県出身初の菅義偉総理大臣です。ふるさと納税の創設者です。

2025年まであとわずか。菅総理の政策の一つである社会保障制度改革も大詰めです。国の施策においては、日常の健康管理の重要性がクローズアップされており、「エビデンスに基づく予防・健康づくり、重症化予防の取り組みもより一層推進する」とされています。私たち看護職は、今までも実践と実績を重ねてきておりますが、病院から地域、在宅に至るまで、さらに看護の専門性を発揮し、県民の健康のためにそれぞれの役割を果たしていくことが期待されています。

今年は丑年です。十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われているそうです。コロナ禍でも「どうすればできるか」の視点で、協会員の皆様と共に一步一步着実に前進して行けることを切に希望しております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

受賞おめでとうございます

2020年 秋の叙勲 受賞者

瑞宝双光章 白 川 秀 子 公益社団法人 秋田県看護協会
瑞宝単光章 佐々木 和 子 秋田大学医学部附属病院

令和2年度 環境・保健事業 功労者表彰 受賞者



秋田県看護協会からの推薦者

猪 股 洋 子	社会福祉法人成光会 介護老人保健施設かみの里
岩 谷 美 幸	医療法人双山会 森岳温泉病院
大 場 玲	秋田県厚生農業協同組合連合会 由利組合総合病院
保 坂 るり子	社会医療法人明和会 中通総合病院
佐 藤 美奈子	秋田県厚生農業協同組合連合会 雄勝中央病院
土 門 美紀子	社会医療法人青嵐会 本荘第一病院
佐々木 久美子	秋田県厚生農業協同組合連合会 北秋田市民病院
田 原 千 秋	医療法人楽山会 大湯リハビリ温泉病院
田 中 孝 子	秋田県厚生農業協同組合連合会 かつの厚生病院

その他団体からの推薦者

河 西 淑 子	秋田県在宅保健師等 ゆずり葉の会
篠 原 ひとみ	秋田大学大学院 医学系研究科 保健学専攻

令和2年度 第47回 秋田県看護学会

メインテーマ 新たな時代を支える看護のちから

Web
開催

オンデマンド配信期間：
令和2年11月10日(火)10時～
11月23日(月・祝)10時

今年は新型コロナウイルスの感染予防を考慮し、第47回秋田県看護学会は令和2年11月10日～11月23日までWeb上でのオンデマンド配信となりました。

配信された13本の動画は、秋田県看護協会 会長 白川秀子の挨拶、特別講演、特別企画、口演発表9題、看護学会委員会 委員長の挨拶でした。

特別講演では「その人の生きるを支える エンド・オブ・ライフケア」をテーマに東京女子医科大学 看護学部 教授 長江弘子氏にご講演いただきました。「老いてもその人らしく最後まで生きる、その療養生活を支える医療やケアの必要性の高まりからエンド・オブ・ライフケアが生まれた。エンド・オブ・ライフケアは、「その人の生きる」を支えるためのその人とその家族、専門職者との対話による合意形成のプロセスである」と重要なアプローチを分かりやすく説明していただきました。

今回はオンデマンド配信という新しい形での開催となりましたが、内容はとても充実したものでした。在宅ケアを意識して関わる継続看護や地域看護との連携の大切さを学ぶよい機会となりました。これからも皆様のご活躍に期待しております。

シリーズ 施設自慢

秋田県立
医療療育センター

看護部長
河部 チヨ



当センターは、子どもの発達への幅広い支援、障害児・者に応じたきめ細やかな対応、地域の機関と連携した療育など、家族を含めた総合的な支援を行うことを目的に、秋田県の療育の中核的拠点施設として、平成22年に開設されました。病院と児童福祉施設の機能をもつ100病床の病院部門と、通園施設・生活介護事業所などを中心とした福祉部門から構成されております。

現在の療育の対象は、脳性麻痺や筋疾患、二分脊椎などの肢体不自由児と、発達障害やダウン症候群などの知的・発達障害児、そして重症心身障害などの重複障害児などが対象となっています。

秋田県における療育体制は、当センターを中心に、県北と県南の地域療育支援事業協力病院と連携し、県内すべての児童に対応しております。秋田県の平均出生数と当センターの平均新規受診者数からみると県内の約12%の児童が何らかの形でセンターに関わっております。

専門的な診療や療育レベルの充実を図ること

はもとより、医療機関を含む地域での療育関係機関とカンファレンス等を活用し、より密接な連携を構築しています。さらに、昨年度からは秋田県における医療的ケア児への支援体制の充実のため、養成研修等を担当し、在宅療養に向けても力を入れております。

また、看護学生をはじめ、医師やセラピストなど年間約350名の実習生を受け入れ、療育についての学びを提供しています。

看護部としては、専門職としての役割だけでなく、多職種とも連携しながら子どもたちの日々の成長・発達を支援していくという重要な役割も担っています。

一般の病院と異なり、皆さまにはなかなかなじみのない特徴を持つ施設ですが、当センターを利用される方々の多様なニーズや少子化などの社会情勢の変化への対応を充実させ、秋田県唯一の療育施設としての誇りをもって、職員一同、皆さまのご期待に沿えるよう取り組んでまいります。





I LOVE ペット

地域医療機能推進機構
秋田病院
齊藤 璃菜



我が家のペットはハリネズミです。尻尾は振るほどの長さはないので、犬や猫と違って感情が分かりにくい生き物です。しつけや芸もできないですが、呼んだら出てきてくれたり、寄ってきてくれたりすると、機嫌がいいのかな？伝わっているのかな？と嬉しく思います。名前はこめまるです。基本はペットショップ時代から食べているフード、たまにりんごやワームを使ったおやつを食べています。もちろん、針を立てると痛いですがハリネズミがストレスに感じない程度に素手で持って遊んでみます。腹側はぷにぷににして柔らかいです。夜行性でたまにケージ内を走っているの、飼い始めた当初はケージから脱走して私の布団で寝ていたこともあります。飼い始めて4年になります。感情が分かりにくい生き物ですが、言葉がない分行動で示してくれるところは生き物の魅力です。リラックスして足を伸ばし、寝床を整える姿はかわいいですね。家族も世話をしてくれるので、これからもみんなに癒しをくれたらと思います。

66

安全情報

Safety Information

No.27

医療・看護安全委員会

漏電等による医療機器からの出火について

抜粋：PMDA 医療安全情報（独）医薬品医療機器総合機構 NO.59

POINT 安全使用のために注意するポイント

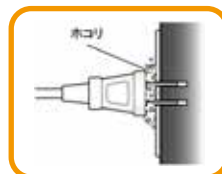
（事例1）コンセントと電源プラグの間に大量のホコリがたまっていた。ホコリに引火し、ベッドサイドモニタの背後から煙とともに出火した。

1

設置型医療機器等の取扱い上の 注意点について

- コンセントに電源プラグを差し込んだまま、長期間使用される医療機器では、コンセントと電源プラグの間にホコリがたまらないよう、定期的に点検・清掃を行うこと。

コンセントと電源プラグ間にたまったホコリに空気中の水分が付着することで、電気の通り道ができ、プラグの刃（先端の金属部分）の間で漏電が発生します。漏電が発生し、周辺部が高熱になることで、発火に至るおそれがあります。



新型コロナウイルス感染症に伴う誹謗中傷防止共同宣言を行いました

令和2年10月28日（水）、秋田県庁正庁にて、人権擁護や医療、福祉、経済、教育、トップスポーツ、行政の各分野から20団体が集まり、誹謗中傷の防止に向けて共同宣言を行いました。

テレビCMでは秋田県知事と当協会長が誹謗中傷防止を呼び掛けました。



誹謗中傷防止共同宣言



地区支部活動報告



大館 地区支部

大館市立扇田病院

大館地区支部 支部長 金田 真紀子

地区支部活動について

新型コロナ感染症対策にて、今年度予定しておりました地区支部事業（ふれあい看護体験・まちの保健室・交流会等）が中止となりました。

県内及び近隣県のコロナ発生状況を見ながら、10月4日（日）に3地区支部合同（大館・鹿角・北秋田）で研修会を開催することができました。地域の看護の質の向上とネットワーク機構をより強固にしていくための良い機会でした。

研修内容は、高齢者の尊厳の保持と最期まで口から食べることを大切にしたい看護を提供することを目的に、小菅一弘医師による「最期まで口から食べるために私たちがすべきこと」と前田有紀子認定看護師による「誤嚥性肺炎を予防する援助方法（実践編）」について講演・実技演習を行いました。研修参加者より「講義内容も演習も分かりやすく、ポイントの指導が身になった」「身近な講演内容で臨床にすぐ役立つ」などの声があり大変好評でした。



由利本荘・にかほ 地区支部

由利組合総合病院

由利本荘・にかほ地区支部 支部長 鶴田 恵利子

地区支部活動について

今年度は、コロナ禍でのスタートとなり、地域の「ガニ祭り」と共催である「まちの保健室」や、「ふれあい看護体験」等の事業が中止となりました。9月からの事業は、感染対策を講じながら開催することができましたので紹介します。

研修会は、会員の要望の中からその時々の時流に合ったテーマを選択し毎年開催しています。今年は、「あきた森の保健室」室長の小野まゆみ氏を講師にお招きしました。地域の方々とはつながり支えている様子をご講演して頂き、看護の力の奥深さを実感することができました。

また、看護研究発表会では、4施設から、症例研究、業務改善に関する研究、専門分野における研究等、計7題の発表がありました。参加者・発表者両者にとって、多くの気づきや学びの場になり、刺激を受け有意義な会となりました。

10月27日には、ふれあい募金事業の一環として行われている社会福祉施設への寄付金贈呈を行いました。農業を中心とした活動で障害者へ就労支援している（株）鳥海フォス様へ寄付金を贈呈して参りました。大変喜んで戴き、会員の小さな善意が、障害者のお役に立てていることを実感できた日となりました。



大仙・仙北 地区支部

大曲厚生医療センター

大仙・仙北地区支部 支部長 佐々木 富美子

地区支部活動について

「明けない夜はない」と言った作家がありますが、きっとこの先に良い事があると希望をもって生活したらコロナに負けないような気がするのは私だけでしょうか。厄介な疫病のために世界中が翻弄されてしまった大変な令和2年でしたが、生活の不便さから見出した発見や行動変容、自制心の成長や、離れて暮らす家族への愛情その他多くのことに気付く機会にもなりました。役員皆で地区を盛り上げようと協力している支部事業もすべて中止になりましたが、久しぶりに支部役員と再会できた時は胸がいっぱいになり、仲間の絆を強く感じました。当支部活動で力を入れているのは看護研究発表会です。各施設の研究発表から得られる情報は勿論ですが、協会教育の講師からいただく講評やアドバイスが実に有益で、いつもありがたさを感じています。進んで発表の機会を得、良きご指導を受けることをお勧めします。次年度は研究発表会の後に、摂食機能療法についての講演を予定しています。ぜひご参加下さい。



令和3年度

改選役員及び推薦委員

令和4年度

日本看護協会代議員及び予備代議員

立候補並びに推薦について

選挙管理委員会からのお知らせ

令和3年6月23日（水）に開催される通常総会において、改選役員、推薦委員及び代議員等の選挙を実施いたしますので、立候補並びに受付期間などについてお知らせいたします。（立候補には正会員5人以上の推薦が必要です。）

I 改選役員数と役職名等

- 役員
理事 ……………10名（任期2年）
副会長、保健師職能、助産師職能、看護師職能Ⅱ、教育、鹿角、大館、北秋田、能代・山本、秋田臨海
- 推薦委員 ……………2名（任期2年）
- 代議員 ……………7名（任期1年）
- 予備代議員 ……………8名（任期1年）

II 立候補受付期間

令和3年1月15日（金）～令和3年2月26日（金）（必着）

III 立候補届出用紙

本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。

IV 立候補届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人 秋田県看護協会内 選挙管理委員会あて

推薦委員会からのお知らせ

令和3年度改選役員、推薦委員及び令和4年度代議員等の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方を公募いたします。

1 推薦基準

- （1）秋田県看護協会の目的に沿って、組織の強化・発展の取り組みを実践できる人
- （2）秋田県看護協会事業に熱意を持って、共同できる人
- （3）本会の実情に合わせて、定例会に参加できる人

2 推薦方法

推薦用紙に記入し、郵送をお願いします。
（本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。）

3 受付期間

令和3年1月15日（金）～令和3年2月5日（金）（必着）

4 改選役員数と役職名等

- 役員
理事 ……………10名（任期2年）
副会長、保健師職能、助産師職能、看護師職能Ⅱ、教育、鹿角、大館、北秋田、能代・山本、秋田臨海
- 推薦委員 ……………2名（任期2年）
- 代議員 ……………7名（任期1年）
- 予備代議員 ……………8名（任期1年）

5 推薦書届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人 秋田県看護協会内 推薦委員会あて

理事会だより

◎第5回

令和2年9月30日（水）

【議 事】

- 1) 令和3年度秋田県看護協会予算編成方針（案）について ……………[承認]
- 2) 令和3年度秋田県看護協会教育企画（案）について ……………[承認]
- 3) 令和2年度補正収支予算書（案）について ……………[承認]
- 4) 訪問看護ステーションあきた運営規程の一部改正について ……………[承認]
- 5) 職員の採用及び嘱託職員の雇用について ……………[承認]

【協議事項】

- 1) 日本看護協会への要望について
- 2) 令和2年度秋田県看護行政懇談会の「協議・要望事項」について

【報告事項】

- 1) 会長（代表理事）の職務執行状況報告
- 2) 三職能・地区支部事業報告
- 3) 常務理事（業務執行理事）の職務執行状況報告
- 4) 会計報告
- 5) 地区支部懇談会について
- 6) 令和2年度環境・保健事業功労事表彰候補者について
- 7) 令和2年度ふれあい募金事業社会福祉施設等贈呈先について
- 8) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- 9) 日看協等からの提供品の感染症指定医療機関等への寄贈について
- 10) 「公益法人の基礎知識」と「役員の権限と義務」

◎第6回

令和2年11月18日（水）

【議 事】

- 1) 令和3年度秋田県看護協会重点事項（案）について ……………[承認]
- 2) 令和3年度秋田県看護協会事業計画（案）について ……………[承認]
- 3) 令和3年度日本看護協会改選役員・推薦委員候補者の推薦について ……………[承認]
- 4) 令和3年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦について ……………[承認]

【協議事項】

- 1) 日本看護協会への要望について
- 2) 令和3年度秋田県看護協会改選対象役員について

【報告事項】

- 1) 会長（代表理事）の職務執行状況報告
- 2) 三職能・地区支部事業報告
- 3) 常務理事（業務執行理事）の職務執行状況報告
- 4) 会計報告
- 5) 令和2年度秋田県看護行政懇談会報告
- 6) 日本看護協会地区別法人委員会・職能委員長会報告
- 7) 中間監査の報告
- 8) 令和2年度環境・保健事業功労表彰受賞者について

※概要を知りたい方は、当協会ホームページ（<http://www.akita-kango.or.jp/>）をご覧ください。ホームページにアクセスできない方は、当協会にご連絡ください。



秋田県ナースセンターニュース



秋田県ナースセンターでは、求人施設の紹介・あっせんを行う職業紹介事業だけでなく、就業、復帰を希望する看護職に向けた復職支援研修を行っています。

再就業研修を開催しました

1) 公開講座

日 時：令和2年9月29日（火）・30日（水）
会 場：にぎわい交流館AU 4階第一研修室・アート工房

参加者：8名

今年度は医療機関だけでなく、老人保健施設や訪問看護ステーション等の情報提供により復職先の幅を広めた支援を行った。

参加者アンケートでは、研修時間、開催時期、講義内容とも概ね好評でした。コロナ禍ではありましたが、対面での講義や演習内容は理解しやすく、講師や受講生同士の交流が進み良い刺激となり、前向きな気持ちになったと評価をいただきました。



日 数	内 容
1 日目	講義「看護の動向」 ミニガイダンス「地域に求められる看護職」
2 日目	講義・演習「感染管理」

2) 臨床実務研修（4日間）

参加者：公開講座で学んだ8名の内2名
受入れ病院：秋田厚生医療センター

受講生2名は、瞳をキラキラ輝かせて研修終了後の報告をされておりましたので、再就業を前向きにとらえていることが伺われました。実務研修は、受講生に安心感や再就業への意欲喚起になったのではないかと考えます。

改めまして、秋田厚生医療センターの皆様のご協力に感謝いたします。

訪問支援事業として施設訪問を実施しました

看護のお仕事移動相談で大館、能代、横手、大曲、本荘の各ハローワーク担当の相談対応者5名の方が各地域の病院施設を訪問し、看護職員確保に関する現状や働き方の工夫などを教えていただきながら、看護協会の研修会の周知やナースセンター事業の周知を行ってまいりました。この事業は、2017年から開始し、これまで県南、県北の病院、福祉施設など55か所を訪問させていただいております。

今年度は8か所の病院、福祉施設等を訪問させていただきました。

- 大館地区：特養つむぎの彩、鷹巣病院
- 能代地区：森岳温泉病院、有料老人ホーム彩べえ
- 横手地区：訪問看護ステーション虹の街
- 大曲地区：市立角館病院、大仙ふくし会
- 本荘地区：アルメリアの里

ご対応いただきました8施設の皆様に感謝いたします。

事務局からのお知らせ

日本看護協会 感染管理認定看護師養成推進事業

2021年度より感染管理認定看護師の養成及び配置を促進するため、感染管理認定看護師教育課程入学に係る受講費用を補助いたします。

【対象施設】感染管理認定看護師が在籍していない200床未満の医療機関及び介護施設

【補助額】100万円（1施設1名）

【申請期間】2021年2月1日～3月10日（予定）

詳細は、秋田県看護協会事務局へお問合せください。

（TEL：018-834-0172）

編集後記

新年明けましておめでとうございます。この一年、新型コロナウイルスの流行で「新しい生活様式」を実践しながら、これからは寒さもいっそう厳しくなります。体調にはくれぐれもお気をつけてお過ごしください。

今年度から広報委員のメンバーとなりました。不慣れではありますが、皆様に関心を持って読んでいただけるような「看護あきた」を提供したいと思っています。皆様からの御意見・ご感想をお待ちしております。（記：広報委員 佐々木祐子）